



Title	本研究会の活動（2005年10月～2006年3月）
Author(s)	
Citation	詞林. 2006, 39, p. 86-86
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/67551
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

本研究会の活動（2005年10月～2006年3月）

第173回10月15日（土）

「宮仕へ」する昔男

木下 美佳

『大鏡』における一条摂政家と中関白家

石原のり子

第174回11月27日（日）

『久安百首』四季歌の歌材と構成

細川知佐子

— 俊成・頼輔・崇徳院をめぐる —

中川 真弓

第175回12月17日（土）

『徒然草』における「孔子」と「顔回」

陳 秉 珊

— 『徒然草』第二百十一段を中心に —

第176回2月4日（土）

夕霧〈太政大臣予言〉の論理

中井 賢一

女三宮の仏道修行について

白 雨 田

第177回3月4日（土）

『平家物語』における園城寺の描写について

門屋 敦

詞書「思ひつづく」考

村山 識

第178回3月25日（土）

『土御門院御集』の研究

鎮西 美佳

残存聖教から見る笠置寺

中山 一磨

宗祇説のゆくえ

海野 圭介

— 宗祇・三条西家流古典注釈と室町後期の歌学 —